



第2回学校評価についてまとめました

2学期の終わりにご協力いただいた学校評価の結果及び改善策がまとまりましたので、お知らせします。引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

【学校評価一覧表から】は、数値目標が達成されていないもの

項目	具体的数値目標	調査結果	改善策 等
保護者との連携	①「生徒の様子や学校からの各種通信を通して学校の様子がわかる」と答える保護者が80%以上である。	保護者91%	・ホームページ、各種通信、連絡メールなどで、学校・生徒の様子をタブレットも活用して知らせ、家庭との連携を図ります。 ・生徒の活躍の様子の写真等を校舎内に掲示することを継続します。 ・日頃から生徒の僅かな変化も見逃さず、電話連絡や家庭訪問等により家庭との連携を図ります。
	②「学校やPTAの諸活動に参加している」と答える保護者が80%以上である。	保護者84%	
	③「学校に連絡や相談がしやすい」と答える保護者が80%以上である。	保護者92%	
確かな学力	④「授業に満足感をもっている」と答える生徒が80%以上である。	生徒91%	・「なぜ」「どうして」を多用した授業づくりを充実させるとともに、タブレット端末を活用して、「もっとやってみたい」という気持ちになる授業を展開していきます。 ・今後も週2回朝読書の時間確保、「図書だより・北中書店」の発行、生徒玄関前に移動させた「今日の一冊」の紹介、生徒による読書案内等で本の魅力を伝えていきます。さらに、生徒総会で貸出冊数について議案とするなど委員会活動でも関心を高めていきます。
	⑤「授業がわかる」と答える生徒が80%以上である。	生徒88%	
	⑥「家庭での学習で、スケジュール帳やSSPカード、学習に手引き等を活用している」と答える生徒が90%以上である。	生徒84%	
	⑦「1ヶ月に1冊以上本を読んでいる」と生徒の80%以上が答えている。	生徒66%	
豊かな心	⑧「あいさつやTPOに応じた言葉遣いができている」と90%以上が答えている。	保護者87% 生徒91%	・個別面談やスケジュール帳、日常の観察等で生徒の様子を把握し、素早く対応すると共に、毎月の生活アンケートでいじめの未然防止・早期発見に努めます。 ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等へ相談できる環境作りをさらに進めていきます。 ・生徒と向き合う時間を確保し、「ほめる」「認める」「励ます」支援で子供のよさや意欲を引き出し、自己有用感や自己肯定感を育てます。
	⑨「学校は悩みやいじめの解消に努めている」と90%以上が答えている。	保護者91% 生徒85%	
	⑩「自分にはよいところがある」と生徒の90%以上が答えている。	生徒63%	
	⑪「学校の決まりや約束を守って生活している」と90%以上が答えている。	保護者96% 生徒92%	
健康・体力	⑫「生徒はほぼ毎日朝食をとっている」と90%以上が答えている。	保護者97% 生徒94%	・食事や睡眠の大切さを保健だより等で啓発していきます。 ・スケジュール帳を有効活用することで、時間を意識し、生活の見通を継続セルフマネジメント能力を高めていきます。 ・生徒会活動では、「睡眠」をテーマに意識を高める活動をしていきます。
	⑬「生徒は1日6時間以上の睡眠をとっている」と80%以上が答えている	保護者90% 生徒79%	
	⑭「運動（部活も含む）や地域のスポーツ活動などに取り組んでいる」と80%以上が答えている。	保護者80% 生徒80%	
安全確保	⑮感染症対策を含め、「施設・設備の安全管理や不審者への対応をとっている」と90%以上の保護者が答えている。	保護者97%	・今後も新型コロナウイルス感染症の対策に保護者の方々の協力を得ながら、取り組んでいきます。 ・年間を通して職員が登下校時に 校区内をパトロールや校門指導を行い、安全確保に努めます。
	⑯「登下校時の街頭指導・パトロールに学校・家庭・地域が協力している」と80%以上の保護者が答えている。	保護者93%	

進路・生き方	⑪「生徒は将来の夢や目標をもち、実現に向けて努力している」と８０％以上が答えている。	保護者 ７４％ 生徒 ７４％	・今後も、行事やスケジュール帳を通して、目標をもつこと、自分の行動を振り返ることの大切さに気づかせるとともに、進路学習の充実を図り、「なりたい自分」を目指す心を育てていきます。
	⑫「親子で進路についての話し合いを行っている」と８０％以上が答えている。	保護者 ７４％ 生徒 ６６％	
運営	⑬「部活動方針に則って運営されていると保護者の９０％以上が答えている。	保護者 ９７％	・部活動方針を遵守し、保護者との連絡を密にし、安全で計画的な運営をしていきます。

【保護者：自由記述欄から】（ ）内の数字は人数

- ① 教職員へのねぎらいの言葉（８）
- ② 生徒が配布物を家庭へ持ち帰らないことについて（１）
- ③ 通学時に荷物が多い時の、自転車の荷台の使い方について（１）
- ④ 学校生活以外での生徒の行動範囲について（１）
- ⑤ 部活動関係について
 - ・冬場の部活動時間が短いことについて（３）
 - ・部活動への保護者の関わり方について（１）
 - ・教職員の部活動への応援について（１）
- ⑥ 地区役員の決め方が地区によって差があることについて（１）

【学校から】

- ① 教職員及び本校の教育活動に対する保護者の皆様の温かい励ましや労いのお言葉ありがとうございます。これらを励みに今後も、生徒との関わりを大切にして、教育活動に努めていきたいと考えております。
- ② 大切な連絡が書かれている学年だよりは、金曜日に出されることが多いので、声をかけていただくことをお願いしたいと思います。今後、タブレットへの配信も考えておりますが、その場合は、タブレットの確認が必要になりますのでよろしくお願いします。
- ③ 本校では、生徒が自分で判断して教科書等を持ち帰ることにしています。荷物が多い時は、後ろの荷台を活用していただいても差し支えありませんので、よろしくお願いします。
- ④ 学校生活以外の行動範囲については、御家庭で「冬休みの過ごし方」等を確認してお子さんと話し合っていただければと思います。
- ⑤ 平日・休日ともに保護者の皆様には、送迎等を含めお世話になっております。本校は、伊勢崎市が示した部活動の規定に則って、部活動を進めています。冬期は、活動時間が短いため朝練を実施することで活動時間を確保することもあります。本校は、学校区が広範囲であり、安全確保の観点からも、現在の下校時刻となっていますが、短い時間の中でも、練習内容を工夫して充実した活動に努めています。部活動の目的として、『学校教育の一環として生徒の自主的、自発的な参加により行い、スポーツや文化及び科学に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養、互いに協力し合って友情を深めるといった好ましい人間関係の形成等を図る』とあります。顧問と生徒が日々の活動の中で少しずつ作り上げていきますので、温かく見守って頂けるようお願いいたします。不安なことがありましたら、顧問または学校へ連絡をお願いします。また、教職員の部活動への応援については、どの部活動へも同じように応援することを教職員で共通理解をしていきたいと思っております。
- ⑥ 子どもの減少に伴い、役員の選出については、これから課題となることと思っております。境采女小学校との調整も考えていく必要もありますので、PTA本部役員さんと協議しながら今後の検討課題としていきたいと思っております。

保護者の皆様の温かいご理解ご協力ありがとうございます。これからも、子ども達の成長のために、共に歩んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。